



エコファミリーのみなさん、いつも環境活動へのご参加ありがとうございます。*ホームページからでも見られます

今月の環境イベントテーマ:「関心度1位 再生可能エネルギー 太陽光発電」

12月号「環境:知りたいことアンケート」ではたくさんのご意見をいただきありがとうございました! 一番関心が高かったのは、⑦気候変動⑧再生可能エネルギーについてでした。みなさん夏の暑さや豪雨災害のニュースなどで実感されているのだと感じます。また再生可能エネルギーである太陽光発電について、これらを設置したことによる環境破壊への疑問の声をいただきました。

環境省では太陽光発電設置のガイドラインを策定しています。環境省のガイドラインには太陽光発電の急速な普及に伴い、地域とトラブルになる事例が増えてきているとあり、景観に影響を及ぼしたり、濁水を発生させてしまうこと、また反射光への注意が書かれています。設置時の騒音や振動についても細かいチェックリストがあり、事業者に対し環境や景観を損なうことなく太陽光発電施設を設置するように促しています。

熊本県と大分県にまたがる「阿蘇くじゅう国立公園」周辺で大規模なメガソーラー施設が設置されていることを受けて、環境の保全を目的に国立公園区域を拡張する計画が県の審議会です承されました。拡張される区域が「特別区域」になればメガソーラーの設置はできなくなります。



再生可能エネルギーの普及も環境保全もどちらも大切ですよね…みなさんはどう思われますか?

出典元:環境省ウェブサイト 太陽光発電の環境配慮ガイドライン <https://www.env.go.jp/content/900515354.pdf>
NHK 熊本 NEWSWEB <https://www3.nhk.or.jp/news/kumamoto/20240917/5000023361.html>

今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ①:「ハンノキの雄花」

低地の湿地や低山の川沿い、水田の畔、水田放棄地などに見られる落葉樹で、東アジア地域に分布しています。根には根粒菌が共生します。

雄花穂は 4~7cm の暗赤紫色の円柱状で、枝先に 2~5 個ずつ垂れ下がり、三重県では 2 月頃に花粉を風で飛散させます。雌花穂は 3~4mm の紅紫色の楕円形で、雄花穂の下の方に 1~5 個つきますが目立ちません。

実は「小さいマツボックリ」といった感じです。花言葉は「忍耐」「剛勇」「荘厳」「不屈の心」などです。



今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ②:「スズメ」

人家の屋根で繁殖するスズメ。実ったお米を食べるので嫌われますが、ヒナを育てる時期には、庭木や農作物につく虫をたくさん食べてくれます。秋から冬は、雑草の種子などを食べる人が多いようです。最近是全国的に数が減少してきています。寒い今の時期、スズメはどこにいるでしょうか。人家付近よりもエサのたくさんある所に集まっているかも

しれません。この時期どこにスズメがいるか、ほおの黒斑を目印に気をつけて探してみてください。



12 月度環境イベント

<環境：知りたいことアンケート>



- ① 自然環境(開発による山や森の自然の破壊・河川の汚れなど)
- ② エシカル消費(原材料や包材など環境に配慮した商品・生産者を守る取り組み)
- ③ プラスチック問題(海洋プラスチックごみ・マイクロプラスチック)
- ④ 資源循環(紙パック、プラスチック、生ごみリサイクル)
- ⑤ 食品ロス(てまえどり・フードドライブ)
- ⑥ 生物多様性(絶滅危惧種・外来種)
- ⑦ 気候変動・地球温暖化(温室効果ガス・脱炭素)
- ⑧ 再生可能エネルギー(風力発電・太陽光発電など)



◇ ⑥外来種が多くなり、身近に見つけることができます。セイタカアワダチソウのように話題になったものは気づきますが、他にも多く入ってきています。ヒアリのような毒のある物は入ってほしくないです。

◇ ①私がか子どもの頃と比べて、気候の変化に年々驚いています。

◇ ④紙パックやプラスチックのトレイなど洗って乾かしてスーパーへ持って行きますが、本当にリサイクルされているのか気になります。使わない方がいいのでしょうか。

◇ ①里山が宅地になってしまうのは悲しいです。③人間の体内からもマイクロプラスチックが見つかり怖いです。⑥外来種によって、固有種がなくなってしまうのは心配です。



◇ ⑧一般的には”良い”と言われている風力発電、太陽光発電ですが、これらを設置したことによる環境破壊、長期的に見ての最終的なゴミ問題で、本当に環境にとって良いものなのか、疑問に思っているから。

◇ ⑤子どもから、給食の残飯がすごいと聞いてます。地域の人に分ける事ができるといいのですが…。



◇ ②④環境に配慮した包材、紙パック、プラスチック etc、内部の商品に対して梱包が大きすぎる。小さい商品のまわりに紙や古新聞等で埋めてあるが、箱が大きすぎてもったいないと思う。商品の安全をと思うのか、梱包にコストがかかり過ぎているように思う。

◇ ⑦異常な暑さや災害が次々に起きるようになり、危機感があります。

◇ ⑧資源は限りがあるけれど、人間が生活していく上で必要不可欠なものであり、知っておくべき話題だと思ったから。

◇ ⑤買い物に行くと、大量の食材があるのを見ると、なぜか不安になる。

◇ ③脱プラの取り組みが始まりましたが、コンビニでのプラスチックやお店のストローもまたプラに戻ってきています。どこまで進み、効果が出ているのか知りたいです。



◇ 今回、知りたいことアンケートで8つの項目が書かれていて、どれも大事だなと思いました。できることから少しずつ、取り組んでいきたいです。



「生物多様性&季語」のテーマ



<カワセミ>

みなさん、見つけることができませんでした。

<ナンテンの実>

- ◇ 自宅の井戸の横にナンテンの木があります。今年は山に木の実がたくさんあるのか、小鳥がやってきません。
- ◇ 冬になると至る所で、ナンテンの実を見かけます。赤い実が目をはきます。毎年、妹がナンテンの実で「ナンテン玉」を作ってくれます。1年間飾ります。とても可愛いです。
- ◇ 庭に自生しています。鳥が食べ糞をするので、あちこちからまた、芽を出すので、どんどん増えてます。
- ◇ 家の庭にナンテンの木があります。お正月の飾りに使っていますが、早めに採らないと、野鳥のエサになり全く無くなる年がありました。生け花にも使います。
- ◇ 家にあります。お正月に玄関にちょっとあるといいですね。バツサリと切り戻しても、すぐに大きく育っています。
- ◇ 自宅に一人生えしています。小さい頃は、おままごとに使ってました。
- ◇ 我が家のあちこちにナンテンは生えています。鳥からのプレゼントです。今年もたくさんの実をつけています。その内、全部鳥に食べられると思います。



♪なんでもおたよりコーナー



- ◇ 交通費の値上がりが急に家計にきて苦しいです。買い物は、出来る限りまとめ、生協を上手く利用させて頂きながらの生活です。出ている情報は見逃さずに見聞して活用しています。新聞購読を今後どうしようか迷っているところです。

◇ 夫婦で話し合うのは、本気でエコ生活していますか、省エネしていますかと言う事です。温暖化で熱中症、急変してヒートショック、健康には気を付けたいけれど、心豊かな時代であった昭和に学ぶことは多いです。

◇ スポンジの替え時について…。なるべく長く使った方がエコ？とも思いますが、衛生面と、そして劣化によるマイクロプラスチックの流失（と言っているのかわかりませんが）が気になります。些細な事かと思いますが、全家庭の排水口から流れ出て、海へと流れ着くのではないかと心配です。気にしすぎでしょうか…？

◇ 大根がおいしい季節です。地元のお店には、よく葉付きの大根が売っています。葉には栄養が多いと聞くので、捨てることはせずにお味噌汁の具に入れたり、細かく刻んでごま油で炒めて味付けをして、ご飯の上にかけて食べたりしています。美味しいです。



編集後記



1月号の環境イベントテーマ「クイズでSDGsを学ぼう」は、チャレンジしていただきましたか？世界の子どもたちが置かれた厳しい環境についてのクイズでした。クイズ1の答えは①。5歳の誕生日です。クイズ2の答えは③。5,900万人です。クイズ3の答えは②。7,900万人です。世界には5歳まで生きられない子どもが520万人、小学校に行けない子どもが5,900万人、家族の生活を支えるために危険で厳しい仕事をしている子どもが7,900万人もいます。

